

北海道公立大学法人札幌医科大学公告第78号

次のとおり、公募により企画提案を募集し、その内容を審査して最良の提案をした者を選定し、随意契約の相手方とする手続き(以下、「公募型プロポーザル方式」という。)を実施する。

平成21年10月9日

北海道公立大学法人札幌医科大学
理事長 今 井 浩 三

1 目 的

札幌医科大学公式ホームページ(日本語サイト・英語サイト)を CMS(コンテンツマネジメントシステム)により再構築するにあたり、その業務を委託する者を選定するため、企画提案の募集を行う。

2 公募型プロポーザル方式に付す事項

(1) 公募名称

札幌医科大学公式ホームページ(日本語サイト・英語サイト)再構築委託業務

(2) 公募の内容

札幌医科大学公式ホームページ(日本語サイト・英語サイト)再構築に係る企画提案

※詳細は、札幌医科大学公式ホームページ(日本語サイト・英語サイト)再構築に係るプロポーザル実施要領による。

(3) 提案価格の上限額(上限額の範囲内で契約するものとする。)

2,600,000円(消費税・地方消費税込み)

(4) 成果物(納品物)

①業務実施完了報告書

②運用・操作マニュアル電子データ

③ホームページコンテンツ及び本業務に係る電子媒体一式

(5) 履行期限(試験運用及び導入教育含む)

平成22年3月31日(水)

3 公募型プロポーザルに参加する者に必要な資格

次のすべてを満たすこと。

(1) 札幌市内に本店又は事業所あるいは支店を有する法人であること。

(2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当していないこと。

(3) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始又は申立てがなされている者及びこれらの手続中である者ではないこと。

(4) 北海道及び札幌医科大学が行う指名競争入札に関して指名を停止されていないこと。

(5) 道税を滞納している者でないこと。

(6) 自社開発もしくは自社にて販売ライセンスを所有する CMS パッケージソフトを有する正規販売代理店であること。オープンソース型の CMS での構築は不可とする。

(7) 既に国内の大学、官公庁、地方公共団体、企業等で稼働実績のある CMS パッケージソフトを納入できること。

- (8) 過去に大学、官公庁又は企業等においてホームページ制作・改修等(同類の業務含む)を履行した実績を有すること。
- (9) 別紙「札幌医科大学公式ホームページ(日本語サイト・英語サイト)再構築制作仕様書」で示している内容に対応が可能であること。
- (10) 2-(3)に示す「提案価格の上限額」の範囲内で確実に履行できること。

4 手続・交付方法

手続の詳細等については、必ず札幌医科大学公式ホームページ(日本語サイト・英語サイト)再構築に係るプロポーザル実施要領(以下「プロポーザル実施要領」)を確認すること。

(1) 担当部課および担当者

札幌医科大学 事務局経営企画課 広報専門職員 阿部
住所:〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
電話:代表 011-611-2111 (内線)2165 FAX 011-611-2237
E-mail: ablomi@sapmed.ac.jp

(2) 参加表明書及びプロポーザル実施要領に定める様式の交付方法

本プロポーザルに参加を希望する業者は、必要書類を本学ホームページからダウンロードし指定期日まで提出すること。

※なお、責任の所在を明確にする観点から、複数事業者による共同提案は受け付けないものとする。

ア. 提出書類

詳細は、プロポーザル実施要領のとおり。

①参加表明書(様式1)

②企画提案書類一式(プロポーザル実施要領企画提案書類①～⑥)

イ. 交付方法

ホームページからダウンロード(ホームページ URL) <http://web.sapmed.ac.jp/index.html>

ウ. 提出期限、及び方法

①参加表明書(様式1)

提出期限:平成21年10月16日(金) 午後5時締切

提出方法:4-(1)に記載する電子メール宛てに参加表明書(様式1)を添付にて
申し込むものとする。件名は「公募型プロポーザル参加申し込み」とする。

②企画提案書類一式(プロポーザル実施要領企画提案書類①～⑥)

提出期限:平成21年10月26日(月) 午後5時必着

提出場所及び提出方法:4-(1)に記載する担当部課および担当者あてに持参提出すること。
(予め電話で来学時間を予約すること。)

※企画提案書類一式には、参加表明書(様式1)の原本も添付すること。

5 プレゼンテーション・ヒアリング

参加表明書・企画提案書の提出事業者に対しては、次によりプレゼンテーション・ヒアリングを実施する。
参加申し込み多数の場合は、事前に書類審査にてプレゼンテーション・ヒアリングを実施する事業者を選定し、別途通知する。

開催日 平成 21 年 10 月下旬から 11 月上旬を予定(日時の詳細は別途通知)

開催場所 札幌医科大学内(札幌市中央区南1条西17丁目)

※詳細はプレゼンテーション・ヒアリング参加業者に別途通知する。

6 提案の無効

本プロポーザルに参加する者に必要な資格を有さない者の提出した提案は無効とする。

7 プロポーザル審査について

- (1) 札幌医科大学内に設置されている当該プロポーザルの審査委員会において、あらかじめ定めた審査基準及び審査方法により、提出された企画提案書類及びプレゼンテーション・ヒアリングを評価し、最良の提案をした者を選定する。
- (2) 審査は企画提案書類及びプレゼンテーションの内容、CMS の機能、操作性、要求・仕様充足度、デザイン性、見積金額、実施体制等を総合的に審査する。
- (3) 審査結果については最優良提案者の選定後、企画提案書を提出した全事業者に書面により通知する。
- (4) 審査結果に対しての異議申し立ては受け付けない。
- (5) 審査経過については公表しない。

8 契約の締結

- (1) 当該プロポーザル審査委員会が選定した契約相手方と札幌医科大学契約事務取扱規則により随意契約を行う。
- (2) 契約額は、企画提案書に記載された所要経費がそのまま採用されるのではなく、選定された事業者との協議により制作仕様書の内容を確定し、委託内容を精査・調整した上で、最終的な金額を予定価格の範囲内で確定するものとする。また、契約に際しては、改めて正式な見積書を提出することとする。
- (3) 契約書作成の要否 要

9 その他留意事項

- (1) 内容の承諾
本プロポーザルに参加する事業者は、「参加表明書」の提出をもって、本プロポーザルに係る要件を承諾したものと見なす。
- (2) 提出書類の追加・修正
提出期限後の書類の追加・修正、差し替え等には原則として応じない。
- (3) 提出書類の返却
提出されたすべての書類は、返却しない。なお、提出された書類を提案者に無断で本件の目的以外に使用することはない。
- (4) 本プロポーザルに係る費用負担
本プロポーザルに要する費用の一切は、提案事業者の負担とする。
- (5) 本プロポーザルは、提案事業者が 1 人の場合であっても執行する。
- (6) 言語及び通貨
本プロポーザルの執行及び契約手続きにおいて使用する言語・通貨は、日本語及び日本国通貨とする。